

高性能シャーリング機導入による 特殊素材を利用したダクトの開発



背景・目的

当社は昭和48年に創業し、空調ダクト・厨房フード・外部フード等、製作物の加工を行っている。その中でも、厨房フード製作においては一般的に亜鉛メッキ鋼板を素材とするが、当社では、ポリ塩化ビニルや合成アルミ等の多種多様な素材に対応可能な曲げ・溶接等の加工技術を有し、品質面及び短納期等で高評価を得てきた。

これらの実績から大物ダクトの製作を請け負うことがあり、その際、2,000 mmを超える長尺板材

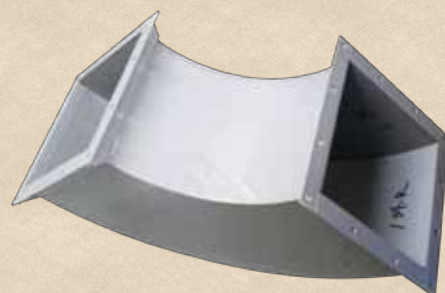
の切断が必要であることから、外注にて対応してきた。しかし、加工可能な外注先は異業種であるため、加工後の切断面に発生するバリ除去等の手直しを当社にて行うことが多発していた。

そこで、本事業にて2,000 mmを超える長尺板材の切断が可能な「高性能シャーリング機」の導入により一貫生産体制の構築を図ると共に、特殊素材であるポリ塩化ビニル及び合金アルミを使用した大物ダクトを試作開発することとした。

実施内容

当社が保有する従来機と、本事業にて導入した高性能シャーリング機との作業工程等について、比較・検証した。

特殊素材使用による試作を検討した結果、耐食性に優れたポリ塩化ビニルにおいてはダクトの基本部材（直管、90°エルボ、ホッパー）を、また、軽さに優れた合金アルミにおいては防雪フード及びブルーペンチレーターを、それぞれ試作開発することとした。



成 果

高性能シャーリング機の導入により、今まで外注にて対応していた長尺板材の切断が可能となったことで、社内一貫生産が実現し、更に、バリ除去等の手直し工程の省力化が可能となった。それにより、当社でもできるという良い宣伝になり、機械が入ってから、「この機械で作業します」というのを実際に見てもらえることで、受注が増えた。

社内の製造環境においても、1級建築板金技能士やPVC（ポリ塩化ビニル）溶接資格取得等、社員教育・技術鍛錬を計画的に実施している。資格を取ることは「目に見える自分の技術の証」とし、後進を育てるという意味でも資格取得に力を注いでいる。

高い技術力を持ち、新しい機械を導入したおかげで仕事量が増えた。また、従業員が一生懸命で丁寧な仕事をしているので現場からのクレームが来ないのも嬉しいことである。

それと従業員が取り付け現場で提案・営業をしてくれるのも受注が伸びる要因だと思っている。実際に現場の人間と直接かかわることができ、その場で具体的な話ができるため即見積み、受注ということもある。

これらを併せ、本事業の成果を活用することで、今後は、高品質・低コスト・短納期による他社との競争力強化を目指す。



株式会社 冬木工業

代表者 / 代表取締役 冬木 武司

創 立 / 昭和 48 年

資本金 / 1,000 万円

従業員数 / 5 名

〒030-0964

青森県青森市南佃 1 丁目 16-3

TEL 017-741-4773 FAX 017-743-2302

〈事業内容〉空調ダスト・厨房フード・外部フード等、多種多様な素材に対応した曲げ・溶接等の加工技術は品質・短納期で高評価を得ている。

社長のお話

当社では、全従業員に仕事に必要な資格を取らせています。お金をかけて資格を取らせるのは、もちろん仕事をするうえで必要ということもありますが、会社に何かあっても資格を持っていれば、次につながり、生活を維持できるとの考えがあり、従業員の生活を守らなければならないとの思いがあります。

自分は他の人に助けられて、人に恵まれて仕事をしてきました。とてもありがたいことです。

【今後の展望】

ポリ塩化ビニル及び合金アルミは、軽量・耐候性・耐薬品性・耐油性・物理的強度が特長であるため、今後も活用の範囲が広がると考えられます。具体的には、浄水場、病院、ゴミ処理施設、原燃施設等からは、既存ダクトについて、錆びの発生やメンテナンスが不便であるといった意見があがっているため、これに対し、

本事業の成果であるポリ塩化ビニル及び合金アルミダクトの提案を積極的に行っていきます。また、パンフレットや展示サンプル品等を製作し、販売促進・営業活動を行い、受注拡大及び売上増加を目指します。



代表取締役 冬木 武司